

第 20 回 埼玉アスレチック・リハビリテーション研究会

会期：2026 年 11月21日（土）14 時～

会場：早稲田大学早稲田キャンパス・小野記念講堂（〒169-0071 東京都新宿区戸塚町 1 丁目 103 - 18）

対象：首都圏の Dr.、セラピスト（PT/AT/鍼灸師/柔整師）、医療従事者、学生

テーマ：「アスリートのための物理療法 - メカノバイオロジーの理解 - 」

14:00-15:00 教育講演

座長：荻内隆司先生

演者：高橋謙二先生（船橋整形外科病院スポーツ医学・関節センタースポーツ下肢部門部長） 30 分

「メカノバイオロジーから紐解く体外衝撃波療法の作用と臨床応用」

前道俊宏先生（早稲田大学スポーツ科学学術院 講師）

「アスリートへの応用に向けた EMTT と SIS の整理」

15:10-16:55 シンポジウム「アスリート物理療法 update」

座長：広瀬統一先生、金島裕樹先生

演者： 1. 澳昂佑先生（川崎医療福祉大学リハビリテーション学部 講師） 15 分

「振動刺激療法の効果とメカノバイオロジー」

2. 前田慶明先生（早稲田大学スポーツ科学学術院 准教授） 15 分

「アスリートへの微弱電流アプローチ Update」

3. 井上純爾先生（関西医科大学スポーツ医学センター 助教） 15 分

「スポーツ現場での ESWT の活用」

4. 小林佑介先生（阪奈中央病院リハビリテーション部） 15 分

「関節可動域制限に対する拡散型圧力波治療の基礎」

5. 井所和康先生（船橋整形外科クリニック理学診療部 主任） 15 分

「RPW×運動療法 - 最適な治療戦略を考える - 」

総合討論（30 分）

17:00-18:00 特別講演

座長：熊井司先生（早稲田大学スポーツ科学学術院 教授）

演者：小川令先生（日本医科大学形成再建再生医学 教授）

「細胞はどのように力を感じているか？：リハビリテーションに活かすためのメカノバイオロジー」

18:00-18:45 WORKSHOP

実機を用いた全員参加型技術講習 FSW/RPW/EMTT の実際

18:45-19:00 クロージング

大会長：熊井司先生

次期大会長：赤坂清和先生（代理で次年度の案内）

主催：早稲田大学スポーツ科学学術院/埼玉県アスレチック・リハビリテーション研究会

後援：日本体外衝撃波医学会（予定）、埼玉県整形外科医会（予定）、埼玉県健康スポーツ医会（予定）、
埼玉県スポーツ協会、埼玉県理学療法士会（予定）埼玉県鍼灸師会（予定）

協賛：ストルツメディカル・ジャパン株式会社

単位申請：

- ・日整会：[1] 整形外科基礎科学 [13] リハビリテーション（Re）運動器リハビリテーション医単位
単位申請に別途 1000 円が必要となります。
- ・健康スポーツ医：再研修会 2 単位（申請中）：別途の料金は必要ありません

参加費

一般 事前参加登録と事前振込済み 3,000 円

一般 当日参加 4,000 円

学生 1,000 円

申し込み：下記 URL または QR コードからフォームの入力をお願いします。

<https://forms.gle/ZFhmEBBX22Cngi1b6>



申し込み締め切り：11 月 11 日（水）

振込み締め切り日：11 月 19 日（木）23：59